

令和7年度  
食品ロス及びプラスチックごみ削減に向けた取組みに  
関する協定の実施状況

令和8年5月  
磐田市 ごみ資源循環課

## 目次

1	協定の趣旨	1
2	令和7年度の主な取組	2
3	協定賛同事業所・店舗一覧(令和8年3月末現在)	4
4	事業所アンケート結果	
	(1)協定に関する全体的なことについて	6
	(2)食品ロス削減の取組	8
	(3)プラスチックごみ削減の取組	10
5	参考(効果)	12
	(1)レジ袋削減に向けた取組の効果(推計)	
	(2)食品ロス削減に向けた取組の効果(推計)	

### 磐田市における食品ロス及びプラスチックごみの削減に向けた取組みに関する協定

協定賛同事業所、いわた消費者協会及び磐田市は、循環型社会の形成を目指し、ごみ減量化、二酸化炭素の削減、石油資源の節減を推進するため、これまで取組んできた「レジ袋削減に向けた取組み」が一定の成果をあげたことから、新たな展開として、それぞれの立場で相互に協力・連携して以下のとおり食品ロス及びプラスチックごみの削減に取り組めます。

- 1 協定賛同事業所は、食品ロス及びプラスチックごみの削減に取り組むとともに、取り組み状況等を磐田市へ報告します。
- 2 いわた消費者協会は、食品ロス及びプラスチックごみの削減を広く市民に呼びかけるとともに、協定賛同店が実施する食品ロス及びプラスチックごみの削減に向けた取り組みが広く市民に認知されるよう積極的に支援します。
- 3 磐田市は、協定賛同事業所が行う食品ロス及びプラスチックごみの削減に向けた取り組みについて、営業において不利にならないよう効果的なPRなどの支援を行うとともに、効果や課題を調査し公表します。
- 4 この協定に定める事項を変更しようとするとき、この協定に定めのない事項で必要が生じたとき、又はこの協定に関し疑義が生じたときは、協定締結当事者間で協議の上、定めるものとします。

令和3年6月30日

## 1 協定の趣旨

近年、プラスチックごみが河川等を通じて内陸から海へ流れ込み、生態系を含めた環境の悪化をもたらすなど大きな課題となっています。また、毎日の食事の確保も難しい人々がいる一方で、食料が大量に廃棄されている現実があります。

国ではこれらの課題の解決を目指し、資源を有効に活用し、環境を保全するため、「食品ロスの削減の推進に関する法律」や「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」が制定されたところです。

本市では、レジ袋の排出抑制を進めるため、いわた消費者協会、市内スーパーなど 21 社 49 店舗と「レジ袋削減に向けた取組みに関する協定」を締結し、レジ袋有料化やマイバッグ持参運動などの啓発を行ってきたこともあり、協力店でのレジ袋辞退率は 9 割を超えるなど成果を上げてきました。

また、令和 3 年 6 月 14 日には、活気あふれる社会環境を守り育てるとともに恵まれた自然環境を次世代に引き継ぐため、2050 年までに二酸化炭素の排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を表明しました。

この協定をもとに、これまでの取り組みを活かし、循環型社会の形成に向けて市民、事業者、団体、行政が互いに連携・協力し、食品ロス及びプラスチックごみ削減に向けた取組を進めていくものです。

## 2 令和7年度の主な取組について

### ①食品ロス削減に向けた取組

食品ロス削減ポップ「手前から取ってもらえとうれしっぺい」  
協定賛同店 39 店舗・セブンイレブン 30 店舗・商店会連盟 21 店  
へ配布し、店舗商品陳列棚に掲示。

(令和8年1月中旬頃から令和8年3月31日まで)



### ②10月の「3R推進月間」及び「食品ロス削減月間」に併せた普及啓発 展示コーナーの活用による啓発

3R(リデュース・リユース・リサイクル)と食品ロス削減を推進  
するため、市役所本庁舎やひと・ほんの庭にこっと、中央図書館  
展示コーナーで啓発展示を実施。

#### ミニイベントを実施

3Rと食品ロス削減を推進するため、ひと・ほんの庭にこっとで、  
食品ロス削減クイズや関連絵本の読み聞かせを行うごみ減量啓発  
ミニイベントを実施。



### ③プラスチックごみ削減に関する取組

#### しっぺいの100%紙製ファイルによる啓発

ゼロカーボンシティの取組の一環であるプラスチックごみ削減のため、  
100%紙製のクリアファイルを作成し、市民や事業所等に啓発。

#### 不要になったクリアファイルを資源化

市内で不要になったクリアファイルを回収後、アスクル株式会社に提供し資源化。

#### プラスチック製品の回収店舗を市ホームページで周知

ペットボトルやトレイ等の資源ごみを店頭回収している32店舗を掲載。



### ④広報いわた、報道等での啓発

#### 広報いわた10月号

特集「もったいない 減らそう！食品ロス」で食品ロスの実態と削減の取組を紹介。

## ■参考：イベント・報道等一覧

### 【イベント等】

- 5/3 静岡ブルーレヴズホストゲームにてごみ減量啓発ブース出展（ヤマハスタジアム）
- 5/30 ごみゼロの日リユース促進「530（ごみゼロの日にみんなでごみを減らすっぺい！）  
（見付どっさり市）
- 8/1～31 フードドライブ実施（クリーンセンター内ごみ対策課）
- 8/8 親子SDGs体験講座「めざせ！食品ロスゼロ大作戦」（クリーンセンター内ごみ対策課）
- 8月～9月ごみ出し方法の変更（プラスチックごみ・充電式小型家電）に関する説明会
- 9/19 ダンボールコンポスト講座（池田交流センター）
- 9/20 キッズエコフェス（青年会議所主催（今之浦公園））
- 10/1～12/25 展示「ごみ減量！食品ロスってなんだろう？」（本庁、にこっと、中央図書館）
- 11/26～12/11 展示「ごみ減量！リサイクル」（ららぽーと磐田店内 磐田市情報館）
- 12/4 静岡産業大学冠講座「磐田市におけるごみ減量の取組み」
- 12/13 食品ロス削減読み聞かせイベント（にこっと）
- 12/28 静岡ブルーレヴズホストゲームにてごみ減量啓発ブース出展（ヤマハスタジアム）
- 1/5～30 フードドライブ実施（クリーンセンター内ごみ対策課）
- 3/12 ダンボールコンポスト講座（御厨交流センター）



5/3 食品ロス削減ブース出展  
（ヤマハスタジアム）



11/26～12/11 展示（ららぽー  
と磐田店内 磐田市情報館）

### 【報道】

- 10/15 広報いわた「もったいない！減らそう食品ロス」
- 1/7 スポニチ「静岡 BR と磐田市エコ活動 食品ロス&プラごみ削減」

### 3 協定賛同事業所・店舗一覧(令和8年3月末現在)

2 1 事業所 4 9 店舗(5 0 音順)

事業所名	店舗名
ウエルシア薬局株式会社	ウエルシア 磐田岩井店
	ウエルシア 磐田白羽店
	ウエルシア 磐田富丘店
	ウエルシア 磐田豊岡駅前店
遠州中央農業協同組合	磐田南部どっさり市
	ふくの市
	見付どっさり市
遠鉄アシスト株式会社	磐田市竜洋海洋公園 レストハウスしおさい竜洋
株式会社遠鉄ストア	遠鉄ストア 池田店
	遠鉄ストア 磐田店
	遠鉄ストア 見付店
	遠鉄ストア 竜洋店
株式会社杏林堂薬局	杏林堂 岩井店
	杏林堂 上岡田店
	杏林堂 豊田駅前店
	杏林堂 豊田小立野店
	杏林堂 鳥之瀬店
	杏林堂 西貝塚店
	杏林堂 竜洋店
株式会社クリエイトエス・ディー	クリエイトエス・ディー 磐田今之浦店
	クリエイトエス・ディー 磐田福田町店
DCM株式会社	DCM 豊田町店
株式会社ジェイエイ遠中サービス	Aコープ 豊田中央店
株式会社食鮮館タイヨー	食鮮館タイヨー 福田店
株式会社スギ薬局	スギドラッグ 磐田中泉店
	ドラッグスギ 上岡田店
株式会社タカラ・エムシー	フードマーケット マム磐田南店
	フードマーケット マム竜洋店
株式会社とよおか採れたて元気むら	とよおか採れたて元気むら
株式会社浜松白洋舎	ジャブ 遠鉄ストア 池田店
	ジャブ 遠鉄ストア 見付店
	ジャブ 遠鉄ストア 竜洋店
	浜松白洋舎 今之浦店
	浜松白洋舎 貝塚店
	浜松白洋舎 北島店

	浜松白洋舎 豊田店
株式会社バロー	バロー 磐田店
株式会社ビッグ富士	エブリィビッグデー 磐田店
	エブリィビッグデー ららぽーと磐田店
株式会社ベイシア	ベイシア 磐田豊岡店
静岡ブルーレヴズ株式会社	
生活協同組合ユーコープ	生活協同組合ユーコープ 国府台店
ドン・キホーテ磐田店	ドン・キホーテ磐田店
マックスバリュ東海株式会社	マックスバリュ 磐田中泉店
	マックスバリュ 磐田西貝塚店
	マックスバリュ 磐田見付店
	マックスバリュ 豊田店
	マックスバリュ 福田店
ユニー株式会社	アピタ 磐田店
	ピアゴ 上岡田店

## 4 協定賛同店アンケート集計結果

令和8年3月、協定賛同店21事業所(49店舗)を対象に、協定に基づくアンケート調査を実施。

### (1) 協定に関する全体的なことについて

総回答数 21件

#### ① 「食品ロス及びプラスチックごみの削減に向けた取組みに関する協定」に参加して

ア 大変良かった	4 (約19%)
イ 良かった	15 (約71%)
ウ 良くなかった	4 (約6%)
エ まったく良くなかった	0 (0%)
未回答	1 (約4%)

#### ■主なコメント

##### 大変良かったと回答した事業所

- ・お客様が「値引きシール」商品を意識して購入してくださいました。
- ・POPの活用等でお客様に対して市からアピール出来ることは素晴らしいと思います。

##### 良かったと回答した事業所

- ・磐田市内に店舗を構える立場として、少しでも市の活動に協力させていただき、良かったと思います。
- ・地域のお客様とともに取り組むことを意識できました。行政協力の下、取り組みをしていることが、よりお客様に伝わるようキャンペーンを継続してほしいです。
- ・応募型のキャンペーン企画が好評だったため盛り上がりには欠けるものの、手前どりPOPなどアイキャッチとして消費者に働きかけることが大切だと思います。
- ・会議での他社事例を伺えたことや手前どりPOPによる食品ロス削減啓発活動を実施することが出来たためです。
- ・食品ロスを削減することで業績の改善になりました。季節商品は、予約で頼むことを通例にすることができればいいと思いました。
- ・生鮮管理システムの導入等により、廃棄に至る前に値下げ販売するなど、食品ロス削減に貢献できました。
- ・会社の取組みが優先されてしまうので、継続的なポスター掲示が必要だと思います。

- ・市との具体的な取組みを実施することができました。
- ・地域として会社と顧客が一体となって、環境意識を高めるきっかけとして意義があると思います。特に、食品ロスに関しては弊社全体の課題ともなっており、今後も継続して参加していきたいです。
- ・食品ロス削減につながりました。パン、食品など廃棄削減のため賞味期限が近い商品は見切り販売を実施しています。
- ・レジ袋の辞退（買い物袋をご持参いただくなど）や店頭の資源物回収など多くのお客様にご理解・ご協力をいただきながら活動させていただいております。また、市からいただいた啓発物などを活用して店頭などでも訴求を行うことができたので、引き続き店舗を活用した啓発活動を行っていきたいと考えています。

### 良くなかったと回答した事業所

- ・今年度は特別な取組みができていませんでした。店頭では引き続き、手前どり POP の掲載、食品レスキュー売り場の作成などを継続しています。

### **② 協定に基づく取組に関する事で、広報誌や新聞、テレビ等で報道発表されたような取組について**

- ・令和7年5月3日と12月28日 市とフードドライブを実施し、フードバンクふじのくにへ寄付しました。（静岡ブルーレヴズ株式会社）
- ・静岡ブルーレヴズ公式サイト内ニュース

#### **【5月3日(土)】**

<レポート>276点 43kg の食品を寄贈いただきました

<https://www.shizuoka-blurevs.com/news/2583>

#### **【12月28日(日)】**

<レポート>242点 39kg の食品をフードバンクふじのくにへ寄贈しました

<https://www.shizuoka-blurevs.com/news/2868>

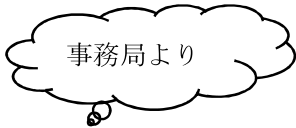
(2) 食品ロス削減の取組

回答数 食料品を扱う 18 事業所 (38 店舗)

(太字は R7 新規の取組)

項目	実施状況	各事業所の主な取組内容、効果
(1) 賞味期限間近な食料品の割引販売 (食品ロス削減啓発ポップの掲示など)	35/38 (92%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 値引きシールの積極的貼付。 値引きシール商品のアピール・拡販 (廃棄商品を無くす取組)</li> <li>・ POP 作成し、専用売り場を設置。廃棄処分が減少した。</li> <li>・ 値引き理由 POP を作成し、専売売り場にて販売。廃棄処分が減少した。</li> <li>・ 値引き方法のマニュアル化、時間帯による割引率の変更 (〇〇円引きから〇〇%引きに変更)</li> <li>・ 配布された POP を掲示。</li> <li>・ 食品ロスの発生はゼロにはならないものの、一定の効果はある。</li> <li>・ 期限前 20%引き、期限日半額にて販売、半額コーナーの設置</li> <li>・ 割引シールを使用して販売、廃棄ロス削減</li> <li>・ 食品レスキュー売り場の設置</li> <li>・ 賞味期限間近な食料品の割引販売 (食品ロス削減啓発ポップの掲示など)</li> <li>・ お客様へ手前取りのアナウンス</li> <li>・ 当日に売り切りが必要な商品については、商品の売れ行きや当日の気候 (天気や気温)、お客様の動向・見通し、時間帯などを考慮しながら、商品の見切り販売を実施。その他加工品等も賞味期限チェックを行い期限内に売り切るようにしている。店頭にて POP も掲載してお客様にもお知らせしている。</li> </ul>
(2) 期限切れ前商品のフードドライブへの寄付	9/38 (23%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ こども食堂への寄付。</li> <li>・ フードドライブの BOX を店頭に常時設置。</li> <li>・ 夏、冬 2 回実施。</li> <li>・ 試合会場でのフードドライブを実施。フードバンクふじのくにへ寄付。</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・期限切れ前商品のフードドライブへの寄付</li> <li>・店頭でのフードドライブポストの設置</li> <li>・ノベルティ商品を中心にフードバンクへ寄付。</li> </ul>
(3) ばら売り、量り売り、少量パック等による食料品販売、規格外品の割引	14/38 (36%)	(50%) ばら売り (50%) 少量パック (30%) 量り売り (25%) 規格外品割引 (複数回答あり)
(4) 期限切れ食品や調理くずの有効活用	3/38 (7%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飼料回収</li> <li>・規格外の野菜や製造過程で発生した使われない材料を活用した商品を製造し、店舗にて販売</li> <li>・食品残渣を堆肥とし、その他廃食油を油脂・油脂製品として再生利用</li> </ul>
(5) 各店の広報誌、CM等による啓発	7/38 (18%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組合員配布誌掲載</li> <li>・広報誌掲載</li> <li>・環境報告書等を活用した情報発信</li> <li>・食品ロス削減レシピの店頭配布</li> <li>・自社ホームページ公開</li> </ul>
(6) ふじのくに COOL チャレンジ「クルポ」事業の協力	7/38 (19%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チラシ (QR コード) 掲示</li> <li>・リサイクル活動で登録</li> <li>・ポスター掲示</li> <li>・ふじのくに COOL チャレンジ「クルポ」事業の協力</li> </ul>
(7) その他各店独自の取組	3/38 (7%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・期限間近商品の購入促進</li> <li>・予約販売の促進</li> <li>・食品の廃棄を減らすため鮮度管理システム導入</li> <li>・リサイクルステーションの設置 ペットボトル、段ボール、古紙を回収 (ペットボトルは専用回収機で圧縮)</li> <li>・1.18 (土) 試合会場での食品ロス&amp;雑紙回収アンケート実施</li> </ul>
(8) 上記(1)~(8)について今後、新たな取組予定があれば記入して下さい。	0/38 (0%)	



(1) 賞味期限間近な食料品の割引販売（食品ロス削減啓発ポップの掲示など）への参加など特に多くの店舗様に実施いただきました。値引き品コーナーの設置や売り切りのための値引きのタイミングなど、様々な工夫をされていますので、ぜひ協定店舗様が情報共有できる場を設けて、さらに取組を展開していただけたらと考えております。

また、静岡ブルーレヴズ様の試合会場での取組に磐田市としても参加させていただきました。来客者の多い場所で、食品ロス（同時に雑紙回収）の啓発活動ができました。

今後、各店舗様において実施される取組についても、磐田市にお声かけいただければ幸いです。

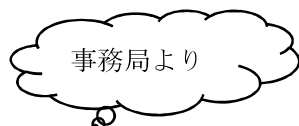
### (3) プラスチックごみ削減の取組

回答数 18事業所（38店舗）

**(太字は R7 新規の取組)**

項目	実施状況	各事業所の主な取組内容、効果
(1) プラスチック製品の回収へのポイント付与、店頭回収推進	14/38 (37%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>回収へのポイント付与、店舗回収推進</li> <li>リサイクルステーションを設置し、回収推進</li> <li>店頭にペットボトルや食品トレーの回収ボックスを設置し、買い物時に持参いただける環境の整備</li> </ul>
(2) マイバッグ持参の呼びかけ（レジ袋の削減） 【令和8年1月分レジ袋辞退率】	29/38 (76%)	$\frac{\text{レジ袋辞退者数}}{\text{レジ通過客数}} \times 100 = \text{\%}$ <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center; gap: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">763,317</div> <div style="font-size: 2em;">/</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">890,645</div> <div style="font-size: 2em;">×</div> <div style="font-size: 2em;">100 =</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">85.7</div> <div style="font-size: 2em;">%</div> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>マイバックの呼びかけはしているが、カウントしていない。</li> <li>*内容については非公開な店舗もあるため、実数は算出可能な店舗のみ記載。</li> </ul>
(3) 詰め替え商品の購入の呼びかけ	5/38 (13%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>洗剤等は基本詰め替えを主に販売</li> <li>おすすめ商品として販売強化</li> <li>洗剤の量り売り</li> <li>詰め替え商品を複数売り場展開</li> </ul>
(4) 環境に配慮した素材（プラスチックに代わる素材）の積極的な活用	3/38 (8%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>PB商品は環境配慮型のパッケージ採用</li> <li>カトラリー類は紙製のものを使用</li> <li>デザートスプーンや有料レジ袋等を環境に配慮したものを活用</li> </ul>

(5) 包装の簡素化	2/38 (5%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラベルレスペットボトルの販売</li> <li>・プライベートブランドの飲料でラベルレスペットボトルの販売</li> </ul>
(6) 利用客対象の啓発講座の開催	0/38 (0%)	
(7) 各店の広報誌、CM 等による啓発	2/38 (5%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報誌掲載</li> <li>・環境報告書の配布</li> </ul>
(8) 廃棄予定のクリアファイルの資源化	0/38 (0%)	
(9) ふじのくに COOL チャレンジ「クルポ」事業の協力	3/38 (8%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポスター掲示</li> <li>・リサイクル活動で登録</li> <li>・チラシ (QR コード) 掲示</li> </ul>
(10) その他各店独自の取組	8/38 (21%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・店舗オリジナルのかごを販売し、レジ袋使用削減に寄与</li> <li>・ハンガー回収</li> <li>・プラスプーンの「ご入用でしょうか？」との声かけをしての配布とその旨の掲示</li> </ul>
(11) 上記(1)～(8)について今後、新たな取組予定があれば記入してください。	0/38 (0%)	



例年調査依頼しているレジ袋辞退率は 85.7% (令和 6 年度は 89.2%) で、各店舗様の呼びかけ及び市民の皆様のご協力により高い数値を維持しております。さらなるプラスチックごみの削減に向けて、こちらも各店舗様の取組の詳細や事務局への要望などをお伺いし、今後の取組に反映させていきたいと考えております。

## 5 参考（効果）

### レジ袋削減に向けた取組の効果（推計）

取組内容：マイバッグ持参の呼びかけ（レジ袋の削減）

対象店舗：協定賛同店 18社（38店舗）

取組期間：通年

推計方法：令和8年1月（1か月間）の各店レジ袋辞退率を調査

・レジ袋辞退率

$\text{レジ袋辞退者数} / \text{レジ通過客数} \times 100$

$763,317 / 890,645 \times 100 = 85.7\%$

\*実数については非公開の店舗もあるため、算出可能な店舗のみ計算している

### 廃棄物の発生を抑制し、循環型社会の形成へ

ゼロカーボンシティに向けた取組の一環として、今後とも本協定に基づき食品ロス・プラスチックごみの削減に向けた取組を進めていきますので、市民、事業者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

磐田市 環境水道部 ごみ資源循環課

〒438-0061 静岡県磐田市刑部島301

（磐田市クリーンセンター内）

TEL：0538-37-4812 / FAX：0538-36-9797

E-mail：gomi-taisaku@city.iwata.lg.jp